

H19年度 月別実績

平成20年2月6日 現在

| | 電気式 | | コンポスト | | ボカシ | | 月合計 | |
|-----|-----|-----------|-------|---------|-----|-------|-----|-----------|
| | 件数 | 助成額 | 件数 | 助成額 | 件数 | 助成額 | 件数 | 助成額 |
| 4月 | 3 | 60,000 | 2 | 7,399 | 2 | 3,172 | 7 | 70,571 |
| 5月 | 2 | 40,000 | 2 | 4,166 | | | 4 | 44,166 |
| 6月 | 2 | 40,000 | 1 | 1,733 | | | 3 | 41,733 |
| 7月 | 3 | 60,000 | | | | | 3 | 60,000 |
| 8月 | 5 | 100,000 | 1 | 2,653 | | | 6 | 102,653 |
| 9月 | 14 | 280,000 | 9 | 35,303 | | | 23 | 315,303 |
| 10月 | 25 | 500,000 | 16 | 54,562 | 2 | 3,972 | 43 | 558,534 |
| 11月 | 18 | 360,000 | 7 | 38,830 | | | 25 | 398,830 |
| 12月 | 5 | 100,000 | 9 | 34,074 | | | 14 | 134,074 |
| 1月 | 6 | 120,000 | 9 | 35,897 | | | 15 | 155,897 |
| 2月 | 1 | 20,000 | 2 | 9,799 | | | 3 | 29,799 |
| 3月 | | 0 | | | | | 0 | 0 |
| 合計 | 84 | 1,680,000 | 58 | 224,416 | 4 | 7,144 | 146 | 1,911,560 |

< 参考 >

| | 電気式 | | コンポスト | | ボカシ | | 合計 | |
|------|-----|---------|-------|---------|-----|-------|----|---------|
| | 件数 | 助成額 | 件数 | 助成額 | 件数 | 助成額 | 件数 | 助成額 |
| 17年度 | 28 | 553,333 | 40 | 169,792 | 5 | 9,199 | 73 | 732,324 |
| 18年度 | 25 | 493,333 | 46 | 185,704 | 4 | 7,012 | 75 | 686,049 |

中野市の可燃ごみ・埋立ごみの月別排出量

平成20年2月

| 区分 | 月 | 16年度 (t) | 18年度 (t) | 19年度 (t) | 16年度 対比 | 前年度 対比 |
|---|------|-------------|-------------|-------------|------------|-----------|
| 可燃ごみ 平成22年度 減量目標は 16年度対比 -25% | 4 | 1,218.82 | 1,111.70 | 1,067.68 | -12.4% | -4.0% |
| | 5 | 1,257.17 | 1,356.38 | 1,261.29 | 0.3% | -7.0% |
| | 6 | 1,200.57 | 1,190.66 | 1,168.21 | -2.7% | -1.9% |
| | 7 | 1,245.79 | 1,237.16 | 1,247.24 | 0.1% | 0.8% |
| | 8 | 1,371.57 | 1,347.98 | 1,393.67 | 1.6% | 3.4% |
| | 9 | 1,183.32 | 1,216.62 | 1,498.64 | 26.6% | 23.2% |
| | 10 | 1,186.33 | 1,225.48 | 828.68 | -30.1% | -32.4% |
| | 11 | 1,195.05 | 1,182.00 | 861.76 | -27.9% | -27.1% |
| | 12 | 1,196.53 | 1,243.43 | 929.30 | 22.3% | -25.3% |
| | 1 | 1,018.04 | 1,094.42 | 794.20 | 22.0% | -27.4% |
| | 2 | 894.37 | 926.51 | | | |
| | 3 | 1,176.24 | 1,136.12 | | | |
| | 計 | 14,143.80 | 14,268.46 | 11,050.67 | | |
| | 目標 | | 14,120.00 | 125,780.00 | | |
| | 目標対比 | | | 101.1% | | |
| 埋立ごみ 平成22年度 減量目標は 16年度対比 -20% | 4 | 13.26 | 24.00 | 18.02 | 35.9% | 24.9% |
| | 5 | 12.34 | 28.22 | 17.32 | 40.4% | 38.6% |
| | 6 | 10.18 | 17.04 | 14.87 | 46.1% | 12.7% |
| | 7 | 8.27 | 12.98 | 13.89 | 68.0% | 7.0% |
| | 8 | 9.90 | 14.11 | 15.60 | 57.6% | 10.6% |
| | 9 | 6.51 | 16.09 | 43.15 | 562.8% | 168.2% |
| | 10 | 10.18 | 15.16 | 9.82 | -3.5% | -35.2% |
| | 11 | 10.84 | 15.69 | 7.14 | -34.1% | -54.5% |
| | 12 | 14.19 | 17.18 | 9.71 | -31.6% | -43.5% |
| | 1 | 1.95 | 7.66 | 6.57 | 236.9% | -14.2% |
| | 2 | 2.23 | 20.33 | | | |
| | 3 | 10.10 | 16.75 | | | |
| | 計 | 109.97 | 205.21 | 156.90 | | |
| | 目標 | | 106.00 | 102.00 | | |
| | 目標対比 | | | 193.6% | | |
| (参考) プラスチック製 容器包装 19年10月から | 10 | | | 31.71 | | |
| | 11 | | | 37.35 | | |
| | 12 | | | 32.50 | | |
| | 1 | | | 43.18 | | |
| | 2 | | | | | |
| 3 | | | | | | |
| 計 | | | 144.74 | | | |



有料化とプラ分別を実施した10月以降、ごみの量は可燃・埋立とも例月を大きく下回っています。また、1月はプラスチック製容器包装の量が前月より32.9%増えました。今後ごみの減量と分別にご協力をお願いします。

中野市 暮らしと文化部 環境課
電話22-2111(内線245)、有線20592
kankyo@city.nakano.nagano.jp



中野市保育所整備計画(案)に 皆様の「ご意見をお寄せください」

市では、老朽化した保育所の整備を進めるにあたり、少子化や財政状況を考慮する中で、児童の個性を豊かに育むより良い保育環境を提供するため、公立保育所の整備計画を策定することとし、中野市保育所あり方検討懇話会からの提言内容を尊重して検討してまいりました。

ここに、中野市保育所整備計画(案)を策定しましたので、公表し、市民の皆様からのご意見を募集します。

なお、この整備計画(案)は、中野市保育所運営審議会へ諮問し、現在、審議をお願いしているところであり、同審議会からの答申後、その内容を尊重して決定することとしております。

整備計画(案)の主な内容

本整備計画期間を平成二十年度から二十八年までとし、保育所の建築年度の古い順を基本に、改築と統廃合について検討することとします。

施設整備については、本整備計画期間内に二園を整備することとし、最初に、みよし保育園と西町保育園を廃止して、新たに一園を西条運動公園敷地内(南部学校給食センター東側)に設置し、次に、みなみ保育園を現地改築することとします。

それ以外の保育所については、今後の本市を取り巻く様々な状況を考慮して、本整備計画期間内に、その方向

性を検討することとします。保育サービスについては、多様化するニーズに対応するため、新たな保育サービスとして、病児・病後児保育を実施することとし、併せて、長時間保育時間の延長や、保育所での休日保育の実施など、既存の保育サービスを充実させることとします。

整備計画(案)の公表場所

・市役所保育課
・豊田支所子ども課
・市公式ホームページ

市役所及び支所での公表時間は、平日の午前八時三十分から午後五時三十分までです。

意見の提出方法 文書を直接ご持参いただくか、郵便、ファクシミリ、電子メールで提出願います。様式は任意ですが、住所、氏名、電話番号は必ずご記入ください。

提出期限 九月二十八日(金)

提出いただいたご意見への対応状況は、後日、広報なかの等で公表しますので、

個々の回答はいたしません。
提出・問い合わせ先
市役所保育課施設係
〒三八三 八六一四 中野市
三好町一丁目三番十九号
電話 (22) 21111 内線 292

ファックス (22) 5923
Eメール hoiku@city.naka.naganoh.jp
文書を直接ご持参いただく場合は、豊田支所子ども課へも提出可能です。



関係保護者及び関係地区説明会を開催します

市では、整備計画期間内に施設整備を行う予定の保育所について、ご意見をお聴きし、また、ご理解をいただくため、関係する保護者の皆様や関係する地区の皆様を対象に、次のとおり説明会を開催します。

| 期日 | 対象地区等 | 開始時間 | 場所 |
|----------|-------------------------------|---------|---------|
| 9月19日(水) | みなみ保育園保護者 | 午後7時 | みなみ保育園 |
| 9月20日(木) | 中野地区(中町、西町、上小田中、下小田中、東吉田) | | 中央公民館講堂 |
| 9月25日(火) | 中野地区(東町、松川、普代、東松川、一本木、栗和田、西条) | | 中央公民館講堂 |
| 9月26日(水) | 西町保育園保護者 | | 西町保育園 |
| 9月27日(木) | 延徳地区 | | J A延徳支所 |
| 9月28日(金) | みよし保育園保護者 | | みよし保育園 |
| 10月3日(水) | 日野地区 | J A日野支所 | |

なお、対象地区にかかわりなくご参加いただけますので、お誘いあわせのうえ、お越しく下さい。

中野市指定ごみ袋・証紙シール取扱店に、下記の店舗を追加しました。

| | | |
|-------------|------------|---------|
| 荒井青果店 | 中央四丁目3-26 | 22-3552 |
| 市村青果店 | 大字中野1588 | 22-2436 |
| 武田商店 | 大字中野1853-1 | 22-3784 |
| 中屋のこぎり刃物店 | 大字中野1578-2 | 22-4048 |
| 山田商店 | 大字柳沢1088-2 | 26-8005 |
| 衛ワイショップクラタ | 大字柳沢540-イ | 26-8100 |
| 株式会社綿貫酒食料品店 | 中央三丁目1-24 | 22-2417 |

10月1日から始まります！
可燃ごみ・埋立ごみの有料化と
プラスチック製容器包装の分別収集



プラスチック製容器包装の分別

問 市役所 環境課 衛生係 (22) 21111 内線 245

1 プラマークの付いたものを確認します

必ずしもプラスチック製容器包装そのものにプラマークが表示されているとは限りません。紙ラベルやシールが貼つてあるものは、簡単にはがすことができれば取つてください。はがれにくいラベルやシールは無理にはがさなくて結構です。

2 付着物は洗い流します

内容物が付着しているものは、軽く洗い流してください。食器を洗ったあとの残り水などを利用してきましょう。

・シャンプー・液体洗剤等のボトル 泡が出ない程度にすすぐ

・ドレッシング・ソース等のボトル 軽くすすぐ

・カップ・色付きトレイ 軽くすすぐ

・マヨネーズ・わさび・歯磨き粉等のチューブ 付着物が落ちにくいので、原則可燃ごみとしてください。切り開くなどして、きれいに洗えば、プラスチック製

プラスチック製容器包装は、分ければ大切な資源になります。ごみの減量化につながる新しい分別に、皆様のご協力をお願いいたします。この分別収集は十月一日から始まるわけですが、今から各ご家庭で分別の練習をしてみませんか。

容器包装として出せます。

- 菓子等の袋 残りがすは払い落としてください。付着している油は洗わなくて結構です。

3 他の可燃ごみとは区別して指定袋に入れます

九月中は、可燃ごみ指定袋に入れてください。また、二重袋にならないよう、レジ袋などには入れないで、直接指定袋に入れてください。

なお、プラスチック製容器包装指定袋の販売は、九月中旬を予定しています。

プラスチック製容器包装はかさばるものが多いので、つぶしたり、切ったり、割つたりしてから出すと袋にたくさん入ります。

4 水曜日または木曜日にごみ集積場に出しましょう

各ご家庭に配布しました冊子などを再度ご覧いただき、居住区域の収集日をご確認ください。

9月中に出されたものは、すべて可燃ごみとして焼却処理されますので、ご了承ください。

八月二十四日、長野市ビックハットにおいて第七回信州環境フェアが開催され、信州豊かな環境づくり県民会議においてリサイクル推進団体として認定された市内三団体の代表者が活動発表を行いました。平成十九年度に新たに認定された団体は次のとおりです。(敬称略)

リサイクル推進認定
・科野小学校PTA：資源物回収を昭和四十九年から続

千曲川水辺・里山環境保全対策事業

野鳥観察会を開催します



千曲川周辺に生息する野鳥を観察します。観察会終了後には、スライドを使ったお話しもありますので、皆さん、ご参加ください。

期日 / 9月30日(日)
集合時間・場所 / 午前8時50分・豊田文化センター前
観察時間・場所 / 午前9時~11時30分・替佐地区の千曲川周辺
定員 / 30名程度
持ち物 / 筆記用具、用意できる人は双眼鏡と望遠鏡
講師 / 山上孝夫さん(信濃野鳥写真クラブ代表)
申込期限 / 9月25日(火)
申込先・問い合わせ先 / 市役所環境課環境係 (22) 21111 内線 247)

市内のリサイクル認定者が活動発表を行いました

けていらつしゃいます。

永田小学校PTA：リサイクル活動の収益で購入した鼓笛隊用の楽器によって、生徒たちが元気になったとのことでした。

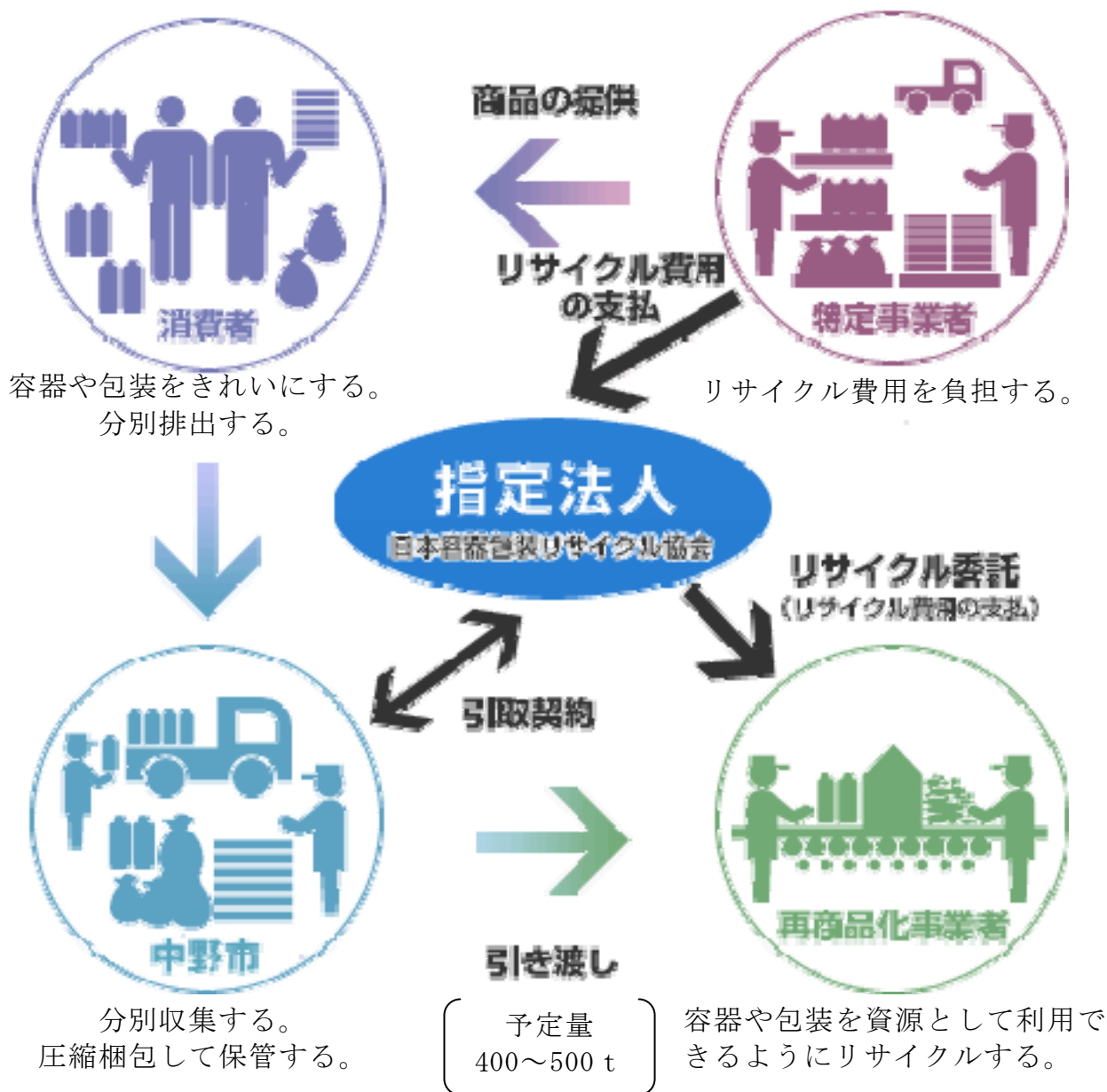
ごみダイエットショップ認定
・新鮮屋オタギリ：長年の店頭での地域に密着した資源物回収が評価されました。

問い合わせ先 市役所環境課 衛生係 (22) 21111 内線 245

プラスチック製容器包装のリサイクル（指定法人ルート）

中野市のプラスチック製容器包装は、平成20年度から「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」（「容器包装リサイクル法」「容リ法」）に基づいてリサイクルすることとしています。（いわゆる「指定法人ルート」）

【容器包装リサイクル法における役割分担】



プラスチック製容器包装のリサイクル方法

プラスチック製容器包装のリサイクル方法（再商品化手法）は、現在、次の方法が法律で認められています。

マテリアル(材料)リサイクル…原材料化

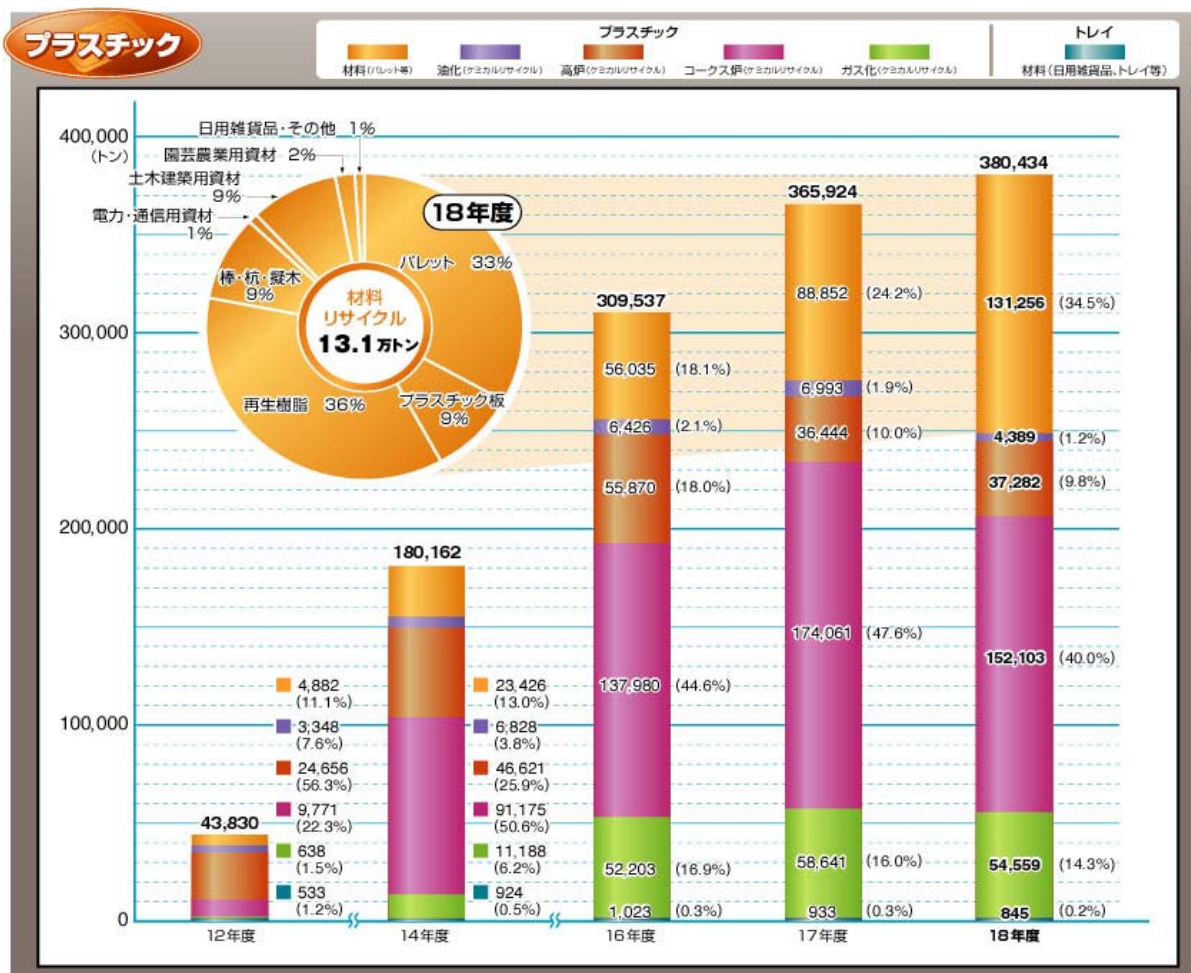
ケミカル(化学)リサイクル…油化、ガス化、高炉還元剤製造、コークス炉化学原料化

サーマルリカバリー(熱回収)…固形燃料等燃料化

リサイクルの優先順位

- ①マテリアルリサイクル、②ケミカルリサイクル、③サーマルリカバリー

【プラスチック製容器包装の再商品化（リサイクル）状況】



(資料：財団法人日本容器包装リサイクル協会)

中野市が分別収集したプラスチック製容器包装の再商品化事業者は、毎年、(財)日本容器包装リサイクル協会が入札により決定します。落札業者により、リサイクル方法が異なることがあります。

ごみの減量化と再資源化のための今後の取り組み

平成19年10月、本市では、ごみの減量化と再資源化を一層推進するため、ごみ減量化委員会での検討等を経て、可燃ごみ及び埋立ごみの処理に手数料を徴収する「ごみの有料化」を開始し、同時に新たな分別品目としてプラスチック製容器包装を加えた。

特に、ごみの有料化はごみ減量化の「過程」であることから、ごみの減量化と再資源化のための更なる施策を講じていく必要がある。

施策は、①再資源化できる品目の追加、②排出の機会の拡大、③意識向上のためのPRに大別できる。

品目の追加

現状、可燃ごみの中に入っているものでリサイクルできるものに、古着・古布がある。他市町村でも実施されているもので、本市でも分別品目として区分したい。

そのほか、他市町村で実施されているものとしては、生ごみ、剪定枝、割り箸、容器包装以外の廃プラスチックなどがあるが、経費、収集方法、リサイクル方法、リサイクル品の需要など、分別項目として加えるには、クリアしなければならない問題があるのが実状である。

古着・古布の回収・リサイクル

1 現状

古着・古布は、可燃ごみとして処理

2 実施内容

古着・古布は（行政関与分としては）可燃ごみとして出さざるを得ない状況にある。古布を可燃ごみとしてではなく、市がリサイクルできるものとして収集する。

3 検討事項

収集方法

4 問題点

リサイクルの需要としては、東南アジアへの輸出が主で、ウエスが続く。このため、回収可能品が限定される。汚れやほつれ等があればリサイクルできない。したがって、家庭での分別が重要であり周知徹底が必要となる。

排出機会の拡大

中野市で分別収集している資源物は、以下のとおり

| 区 分 | 出す日 | 場 所 | 区 分 | 出す日 | 場 所 |
|--------|-----|------|---------------|-----|----------|
| ガラスびん | 月1回 | 公会堂等 | プラスチック製容器包装 | 週1回 | 収集ステーション |
| ペットボトル | | | 金属 | 月2回 | 収集ステーション |
| 白色トレイ | | | 廃食用油 | 年2回 | 市民会館・支所 |
| 紙パック | | | 有害ごみ(乾電池・蛍光灯) | 年2回 | 公会堂等 |
| 段ボール | | | | | |
| 新聞紙 | | | | | |
| 雑誌・雑がみ | | | | | |

食品トレイ、紙パックは市内全スーパーで、ペットボトルは一部スーパーで店頭回収を行っている。

以上のことから、びん、段ボール、新聞紙、雑誌・雑がみ、廃食用油は、「出しづらい」「面倒である」ため、分別されずに可燃ごみや埋立ごみに混入されることが多い。これらの資源物の排出機会を増やすことで、分別の徹底、再資源化を図る。また、学校等が行なっている資源物回収も利用していただくよう周知していく。

資源物の日曜回収

1 現状

- (1) びん、古紙（紙パック、段ボール、新聞紙、雑誌・雑がみ）、ペットボトル、白色トレイについては、月1回、資源物として回収している。
- (2) 古布については、上記のとおり。
- (3) 廃食用油は、年2回の廃タイヤ回収にあわせて回収している。
- (4) これら行政回収の方法が限定されているため出しにくいことから、可燃ごみ又は埋立ごみに混入してしまう家庭が多い。
- (5) 食品トレイ・紙パック・ペットボトルについては、スーパー等で店頭回収が行われている。

2 実施内容

- (1) 資源物の日曜回収を年数回行う。
- (2) スーパー等に意向確認をした上で、駐車場の一角を借りて行う。
- (3) スーパー等で店頭回収されていない資源物を対象とし、品目は、びん、段ボール、新聞紙、雑誌・雑がみ、廃食用油、古布とする。
- (4) 月1回、第3又は第4日曜日に行う。1店舗につき年1回。

3 問題点

スーパーの協力（スーパーは8店舗）（事前アンケートの実施）
その他の資源物と店頭回収の関係

意識向上のためのPR

ごみ減量化・再資源化のための広報として、次のとおりチラシを作成し配布する予定である。（いずれも「広報なかの」挟み込みにより全戸配布）

平成20年3月 「雑がみの分別について」

平成20年4月 「プラスチック製容器包装のリサイクルと分別について」

中野市環境フェスティバル（仮称）の実施

1 目的

環境問題、リサイクル、ごみ等について、より関心を持ってもらうことを目的とする。

2 実施に当たっての考え方

- (1) 楽しみながら分別や環境問題がわかる、興味を持ってもらうイベントとする。
- (2) 多くの方に来てもらうことが何より必要であるため、「祭」としての要素（販売、飲食、体験等）を多く組み入れる。
- (3) ターゲットは子供連れ。この世代は、ごみの説明会への参加率が低いため、イベントを通じて、分別についても知ってもらう。また、リサイクルの流れを知ってもらう。